

記入日： 2018年9月27日

活動名	団体名称		特定非営利活動法人BONDプロジェクト
	活動テーマ		子どもの健全な育成を支援する活動
	活動の目的		②児童虐待や性暴力などの被害児童・社会的養護を必要とする子どもの支援
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果	■各スケジュールごとの活動内容
<p>■生きづらさを抱えた少女たちがSOSの声をあげやすくなるよう、ありのままの気持ちを表せるよう、表現の場及び情報発信のツールとして冊子を作成し、配布した。キックオフイベントとしての写真展も開催し、同じような気持ちを抱えた女の子や大人たちに向けて少女たちの「声」を伝えた。</p> <p>■必要に応じて相談対応や支援を行なった。</p>		<p>2017.9～11</p> <p>2017.12～2018.1</p> <p>2018.2</p> <p>2018.3</p> <p>2018.3以降継続</p>	<p>・スタッフミーティング、少女たちへの取材、写真撮影、写真展会場の予約。</p> <p>・「声」をまとめる、冊子の編集、デザイン打ち合わせ、冊子及び写真展の告知開始。</p> <p>・校正、入稿、印刷、パネルの作成</p> <p>・写真展開催</p> <p>・相談室での面談等、少女たちが自分を表現する場を引き続き設けていく。</p>
■活動目標	虐待、性暴力、いじめなどを受け、社会的にも孤立している少女たちがSOSをあげやすい社会をめざす。		
■長期成果	少女たちが声をあげ、ありのままの自分を表現する場を持つことで、自己肯定感の高まりや自殺予防効果が期待できる。未だ支援に繋がっていない少女や社会に向けても発信し、同じように問題を抱えた子どもたちも声をあげやすくなる。		
活動風景			
			
「声」や様々な生き方を届けるフリーペーパー	キックオフイベントとして写真展を開催	少女たちに「声」を届ける	
■得られた成果と今後の課題	■受益者や地域社会の変化	■得られたノウハウの共有・発信	
<p>少女たちの「声」に共感した別の女の子からも相談が届くようになり、面談や支援に至った。</p> <p>大人からの反響もあり、写真展には447名が来場した。</p> <p>居場所や自分を表現できる場の必要性を感じているため、引き続き少女たちの状況に合わせた居場所を作っていきたい。</p>	<p>新たに繋がった少女たちからも相談が寄せられるようになった。LINE、メール、電話、面談など日常のやりとりも表現の場や居場所となっている。</p> <p>積極的に支援を求めるなど、SOSを発信する者も増えていると感じている。</p>	<p>写真展はキックオフイベントとして開催したが、普段行っている面談には来れなかった少女とも会うことができた。面談の場合は予約が必要であったり「相談をする場」というイメージから敷居は高くなると思われるが、写真展は自分のタイミングで訪れることができ、様々な人が来場するため立ち寄りやすい場所となる。</p> <p>このように、居場所には気軽さや近寄りやすさが求められることを改めて実感したため、今後の居場所作りに活かしていきたい。</p>	
〒151-0053 (住所) 東京都渋谷区代々木4-3-6-5 参宮橋サンハイム205 (団体名) 特定非営利活動法人BONDプロジェクト (ホームページ) : http://bondproject.jp			<p>助成金額 500,000円</p> <p>助成期間 H29.9.1～H30.8.31</p>

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。